

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【公開番号】特開2020-119581(P2020-119581A)

【公開日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2020-031

【出願番号】特願2020-60361(P2020-60361)

【国際特許分類】

G 06 F 3/048 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/048

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月12日(2020.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つ以上のプロセッサ及びメモリを有する電子デバイスにおいて、

第1のメッセージを受信することと、

ユーザインターフェースの第1の領域内に、受信した前記第1のメッセージに関する情報を含む第1の通知要素を表示することと、

前記第1の通知要素を表示している間に、第2のメッセージを受信することと、

前記第2のメッセージの受信に応じて、

前記第2のメッセージが前記第1のメッセージに関連するかを判定することと、

前記第2のメッセージが前記第1のメッセージに関連しないという判定に応じて、前記第1の通知要素が閉じるまで、前記第2のメッセージ用の前記第2の通知要素を表示するのを遅らせることと、を含む、方法。

【請求項2】

前記第1の通知要素を表示している間に、前記第1のメッセージに対する返信を開始するための第1のUI要素を表示することと、

前記の第1のUI要素の選択の受信に応じて、前記第1のメッセージに対するユーザ生成返信に対応する情報を受信することと、をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第1の通知要素を表示している間に、前記第1の通知要素を閉じる要求を検出することと、

前記第1の通知要素を閉じる前記要求を検出したことに応じて、前記第1の通知要素を表示するのを停止することと、

前記第1の通知要素を表示するのを停止した後、前記第2の通知要素を表示することと、をさらに含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記第2の通知要素を表示することは、既に受信された前記ユーザ生成返信のための情報を保持することを含む、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記ユーザ生成返信が、テキストベースのメッセージを含む、請求項2又は4に記載の方法。

【請求項 6】

前記ユーザ生成返信に関する前記情報は、前記ユーザインターフェースの第2の領域内に関連のアプリケーションを表示することなく受信される、請求項2～5のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 7】

前記第1の通知要素の選択に対応する入力の受信に応じて、前記ユーザインターフェースの第2の領域内に関連のアプリケーションを表示することをさらに含む、請求項2～6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 8】

前記関連のアプリケーションを前記ユーザインターフェースの前記第2の領域内に表示することが、すでに受信している、前記ユーザ生成返信に関する情報を保持することを含む、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

前記第1のUI要素は、テキスト入力フィールドである、請求項2～8のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 10】

前記第1のUI要素を表示することは、

前記ユーザインターフェースの前記第1の領域内において1つ以上のジェスチャのシーケンスを受け取ることと、

1つ以上のジェスチャの前記シーケンスの受け取りに応じて、前記ユーザインターフェースの前記第2の領域内に前記第1のUI要素を表示することと、を含む、請求項9に記載の方法。

【請求項 11】

前記第1のUI要素は、テキスト入力フィールドと、音声の録音を開始するための音声入力ボタンと、を含み、

前記第1のUI要素の選択の受信に応じて、

前記選択が前記テキスト入力フィールドの選択を含むという判定に応じて、前記ディスプレイ上にソフトキーボードを表示し、前記音声入力ボタンを、テキストメッセージを送信するための送信ボタンに入れ替え、

前記選択が前記音声入力ボタンの選択を含むという判定に応じて、音声の録音を開始し、前記テキスト入力フィールドを、前記音声が録音されている表示に入れ替える、請求項9に記載の方法。

【請求項 12】

前記第2のメッセージの受信に応じて、前記第1の通知要素内に、前記第2のメッセージを受信したという表示を表示することをさらに含む、請求項1～11のいずれか1項に記載の方法。

【請求項 13】

命令を有するコンピュータプログラムであって、前記命令が、1つ以上のプロセッサ及びメモリを有する電子デバイスによって実行されたときに、前記電子デバイスに、

第1のメッセージを受信させ、

ユーザインターフェースの第1の領域内に、受信した前記第1のメッセージに関する情報を含む第1の通知要素を表示させ、

前記第1の通知要素を表示している間に、第2のメッセージを受信させ、

前記第2のメッセージの受信に応じて、

前記第2のメッセージが前記第1のメッセージに関連するかを判定させ、

前記第2のメッセージが前記第1のメッセージに関連するという判定に応じて、前記第1の通知要素が閉じるまで、前記第2のメッセージ用の前記第2の通知要素を表示するのを遅らせる、コンピュータプログラム。

【請求項 14】

前記命令が、前記電子デバイスによって実行されたときに、前記電子デバイスに、請求

項2～12のいずれか1項に記載の方法を実行させる、請求項13に記載のコンピュータプログラム。

【請求項15】

ディスプレイと、

1つ以上のプロセッサと、

1つ以上のプログラムが記憶されたメモリと、を備える電子デバイスであって、

前記1つ以上のプログラムは、命令を含み、前記命令が、1つ以上のプロセッサによって実行されたときに、前記電子デバイスに、

第1のメッセージを受信させ、

ユーザインターフェースの第1の領域内に、受信した前記第1のメッセージに関する情報を含む第1の通知要素を表示させ、

前記第1の通知要素を表示している間に、第2のメッセージを受信させ、

前記第2のメッセージの受信に応じて、

前記第2のメッセージが前記第1のメッセージに関連するかを判定させ、

前記第2のメッセージが前記第1のメッセージに関連するという判定に応じて、前記第1の通知要素が閉じるまで、前記第2のメッセージ用の前記第2の通知要素を表示するのを遅らせる、電子デバイス。

【請求項16】

前記1つ以上のプログラムが、請求項2～12のいずれか1項に記載の方法を実行させる命令を含む、請求項15に記載の電子デバイス。